

【多様な人材を活かす!これからの時代の人材採用・育成術】

多様な人材の活用や、多様な働き方への対応が求められる今。人材の採用や活用・育成方法について、先進事例を交えながら学ぶ企業向けのセミナーです。

日時 1月29日(水)14時～16時
 場所 釜石情報交流センター 2階会議室
 講師 (株)ウインウイン 亀崎明広さん
 (株)パソナ 武井伸夫さん
 対象 事業所の経営者、人事担当者など
 定員 20人
 参加費 無料

申し込み・問い合わせ
 市商業観光課 雇用対策室 ☎27-8421
 ✉sangyou@city.kamaishi.iwate.jp

トーク+実演イベント 野村万蔵さんと古今亭菊之丞さんの「笑う日本の伝統芸」

狂言と落語。道は違っても、笑いの芸の伝統を今に伝える、同じ使命を胸に刻んだふたり。日本の「笑い」の豊かさをたっぷり語ってまいります。

日時 2月8日(土)14時
 場所 釜石市民ホールTETTO ホールA
 費用 入場無料(事前申込制・自由席)
 申込方法 メールまたは往復はがきでお申し込みください。記入事項:①代表者の氏名、住所、電話番号②来場者数(4人まで、車いすでの来場者が含まれる場合は記入してください)
 ※メールの件名には「狂言落語申込」と記入してください
 ※未就学児の入場はできません
 ※申し込み多数の場合は、抽選となります
 申込期限 2月3日(月)17時必着

申し込み・問い合わせ
 釜石情報交流センター 狂言落語申込係
 ☎026-0024 大町1-1-10 ☎27-8751 ✉kamaishi-pit@team-smile.org

かまいし就職準備フェアin東京

現在東京近郊で暮らす学生などの若者向けに、「釜石で働く・暮らす」について、釜石の企業の就職担当者やUターンした先輩などと話すイベントを開催します。
 新卒採用を検討している企業の参加や、釜石の就職状況の説明も行います。

日時 2月9日(日)14時～17時
 場所 TRAVEL HUB MIX
 (東京駅日本橋口から徒歩2分)
 対象 学生や、釜石で働くことに関心がある人

問い合わせ 市総合政策課 オープンシティ推進室 ☎27-8463



リデュース→ごみの量を減らそう
 リユース→繰り返し使おう
 リサイクル→資源として活かそう

みんなでごみ減量にトライ! ⑤

家電リサイクル法対象製品の処理について

◎家電4品目は「正しい処分です」
 消費者が特定の家電製品を廃棄する場合、これらを適切に処理しなければなりません。
 不要となった廃棄物を適切に処理業者へ引き渡し、リサイクル料金と収集・運搬料金を支払ってください。

◎リサイクル対象家電製品(※業務用は対象外)

- ・テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ)
- ・冷蔵庫、冷凍庫
- ・洗濯機、衣類乾燥機
- ・エアコン

※エアコンは冷媒ガスが封入されていますので、設置業者・メーカーに回収を依頼してください

自己搬入する場合

リサイクル料金は、メーカーや大きさによって異なります。

家電リサイクルの方法

- ① 郵便局でリサイクル券を購入
 (事前にメーカー名・型番・大きさを何れかを控えておいてください。)
- ② リサイクル券と家電を日本通運(株)釜石支店に直接自分で持ち込む
- ③ リサイクル終了

【連絡先】
 日本通運(株)釜石支店
 片岸町3-30-10
 ☎29-1333

収集運搬業者に回収を依頼する場合

- 釜石清掃企業(株) 甲子町10-4 19-5 ☎23-7520
 - (有)新菱和運送 上中島町4-3-7 ☎23-3888
 - トップ商会 甲子町9-2-27 ☎25-1910
- ※収集運搬料金は、各業者にお問い合わせください

不法投棄は犯罪です!
 市内でも家電の不法投棄で検挙された事案があります。

問い合わせ 市環境課 リサイクル推進係 ☎27-8453

危機対応研究センター(釜石市・東京大学社会科学研究所)事業

地域の危機・釜石の対応(危機対応学・釜石調査の研究成果)シンポジウムを開催します

平成28年度以来、4年間にわたり実施してきた危機対応学・釜石調査の研究成果が『地域の危機・釜石の対応:多層化する構造』(東京大学出版会)として出版されます。その内容を紹介するとともに、地域が直面する複雑な危機とそれらへの対応について、釜石の経験をもとに、危機対応と希望との関係を考えるシンポジウムを開催します。

日時	2月15日(土)14時30分～17時	対象	どなたでも
場所	チームスマイル・釜石PIT、釜石市民ホールTETTO ギャラリー	参加費	無料
内容	○報告 『地域の危機・釜石の対応:多層化する構造』の概要 東京大学社会科学研究所教授 玄田有史さん、中村尚史さん	申し込み	電話で市総合政策課へ申し込みください(当日参加も可)
	○ポスターセッション 釜石PITとTETTO ギャラリーに研究成果ポスターを掲示し、研究者が説明します		申込期限 2月14日(金)
	○総括討論		

記憶の社会的チカラ —釜石におけるアートと展示イベント—

釜石での地域社会調査の成果に関する展示や地域社会と社会的記憶の継承を考えるためのアート作品の展示などを行い、震災復興後の地域のあり方を深く考える機会として、アート・スタディー・ツアーを実施します。

1 体験型イベント よろず屋 イマジン

記憶にまつわるよろずごとを扱う、不思議な「よろず屋」を期間限定で開きます。
 パフォーマンスプロジェクト「居間 theater」による、誰でも参加可能な体験型アートイベントです。
 期間 2月9日(日)～16日(日) ※16日は午前のみ
 場所 釜石市民ホールTETTO ギャラリー

2 展示 記憶のブリコラージュ(Bricolage) —危機対応学・地域社会班調査報告—

釜石を中心に社会的記憶の継承調査・研究の成果を記憶の想起を促す語りとモノをギャラリーで展示します。
 期間 2月9日(日)～16日(日) ※16日は午前のみ
 場所 釜石市民ホールTETTO ギャラリー

3 上映会 震災の記憶、記憶の未来—語りの底力

震災の社会的記憶の継承を担う人たちのインタビュー記録を編集した映像作品上映会。
 期間 2月9日(日)15時～16時(釜石市民ホールTETTO ギャラリー)
 15日(土)13時30分～14時(チームスマイル・釜石PIT)
 ※2月9日(日)～15日(土) 釜石市民ホールTETTO ギャラリーにて短時間バージョンを上映

4 展示 平田第六仮設団地の記憶

コミュニティケア型仮設住宅として計画された平田第六仮設団地の設計意図や利用者の声から、仮設住宅の記憶を振り返る模型展示イベントです。
 期間 2月9日(日)～15日(土)
 場所 青葉ビル1階

5 映像展示 告白(Confession)

東日本大震災で被災された人のインタビュー映像と、東日本大震災を題材にした架空のストーリーによる演劇的映像という2種類の映像を組み合わせ、複数のスクリーンを使ったビデオインスタレーション。
 期間 2月9日(日)～15日(土)
 場所 いのちをつなぐ未来館

6 展示・体験 懐かしくて新しい地図「釜石てっぱんマップ」の軌跡

その1:まち歩き地図「釜石てっぱんマップ」の全5回の改訂のプロセスを振り返る展示。地図の変化から震災復興後の釜石の変化も読み解きます。
 期間 2月9日(日)～15日(土)
 場所 青葉ビル1階
 その2:釜石の記憶を訪ね歩く「まち歩き」を行います。(事前申込制)
 日時 2月16日(日)9時30分～11時30分
 場所 釜石情報交流センター「会議室1」集合

申し込み・問い合わせ 市総合政策課 企画調整係 ☎27-8413